

## 【総括】

1) 本年度（～12月）は就職者14名（うち10時間未満での雇用が2名）、転職を含めた離職者は4名、新規登録は11名となり、これまでの就職件数よりも減っていますが、定着支援の件数は従来よりも多く、一人当たりの支援回数（本人への支援だけでなく、企業への訪問や調整も含める）が増えています。定期的に面談や職場訪問を繰り返しながら環境調整やメンタル面のフォローをおこないました。

2) 本年度から、下記の2点の改正に伴い障害者の就労の機会が広がりました。

①障害者雇用制度の対象となる勤務時間が10時間以上20時間未満でも可能となりました。

②就労移行支援事業、就労継続事業就労と週10時間未満の就労の併用が法令上位置づけられました。

しかし、実際に①の対象となるハローワークでの障害者雇用求人は法改正から1件しかなく、障害者からの希望はあるものの、受け入れる側の企業には周知があまりされていないこと、勤務条件や環境の整備も必要となるため手間がかかること、この制度自体が企業の方針や運営と合わないなど理由が予想され、当事者が職業選択が出来るまでにはもう少し時間が必要だと考えます。

②に関しては、基本的には一般アルバイト情報から、障害開示をした雇用となります。B型事業所の利用者で見学や体験に挑戦された方は12月末時点では実人数で2名。うち1名が雇用されました。今後さらにもう1名が見学を予定しています。もう少し件数が増えてくれば受け入れられやすい業種やスムーズな職場定着の段取りが見えてくると考えます。

3) 4月から一般企業での合理的配慮の提供が「努力義務」から義務化になり、対象者の相談により必要を感じた企業へ訪問し「合理的配慮」「障害者差別」に関する正しい理解を促しました。

ただ、企業の一人一人では必要な理解や配慮だとは考えておられるようですが、利益に直接つながらないためか、企業の取り組むべき事柄としては積極的に興味をもって下さる企業が非常に少なく、企業からみた優先順位は低いものと考えます。

## 1. 相談支援事業実績

障害者の就業に関する情報提供、障害者等の就業に関する総合的な相談支援、職域開発や職場適応体制の確立に向けた連絡及び調整、関係機関との連携および調整を行いました。

相談支援延べ件数

(単位：件)

	延べ人数	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	難病	その他
障害者	1,028	41	0	244	483	202	9	0	49
障害児	8	0	0	6	0	2	0	0	0
計	1,036	41	0	250	483	204	9	0	49

相談支援を利用している障害者等の実人数

(単位：人)

	実人数	身体障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	難病	重複	その他
障害者	196	8	45	51	37	4	2	10	39
障害児	8	0	2	0	6	0	0	0	0
計	204	8	47	51	43	4	2	10	39

支援方法（家族からの相談・関係機関からの相談連携も含める）

(単位：件)

	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子相談	電子メール	個別支援会議	関係機関	計
件数	197	278	83	1,055	8	491	79	983	3,174

支援内容（重複あり）

(単位：件)

	福祉サービスの利用に関する支援	障害や病状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援	家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援
件数	197	153	88	184	1	186	49	51	1,282

	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	その他	計
件数	40	16	643	2,890

(2) 障害者雇用に関する啓発

職域開発や障害者雇用に関する研修会・セミナーの開催、個別要望に対応した障害者就労に関する講座を実施しました

日付	活動場所	内容
4月3日	猪名川町の事業所	障害者雇用に向けた企業見学と今後の打合せ
4月4日	三田市総合福祉保健センター	障害者の就職活動に必要な情報について
5月16日	三田市総合福祉保健センター	第1回障害者雇用推進企業交流会
6月6日	神戸市北区の事業所	障害者雇用の進め方について

7月1日	三田市の事業所	障害者への理解と配慮について
7月5日	三田市総合福祉保健センター	地域相談員研修「差別解消法について」
8月9日	神戸市北区の事業所	障害者への理解と配慮について
9月19日	三田市A型事業所	試食会、見学説明会
10月3日	三田市総合福祉保健センター	(丹波篠山市事業所) 障害者雇用について
10月8日	三田市総合福祉保健センター	(三田市事業所) 障害者雇用について
10月8日	ハローワーク神戸	(神戸市中央区) 特例子会社会社説明会
10月10日	三田市総合福祉保健センター	(三田市事業所) 障害者雇用事業内での研修について
11月14日	三田市総合福祉保健センター	第2回障害者雇用推進企業交流会
12月17日	三田市役所	共生社会に向けて「障害のある方と働く事」

(3) 障害者等の自立と社会参加の促進に必要な事業

障害者、企業が障害者雇用に取り組み続ける体制の構築、超短時間雇用に関する体制構築及び実施、障害者等の自己啓発につながる場の運営をおこないました。

①さんだチャレンジの実施（職場体験実習）

実習期間	企業名	業務内容
12月までの体験実習の実施はなかった。※実習は雇用前提のみの開催		

②サステナブルワークさんだの実施（障害者雇用制度によらない働き方の支援）

この制度の周知と促進を図るため、市内の就労継続B型事業所の管理者から各事業所からの就労状況や利用者の就労意欲等について現状の情報収集をおこないました。

また、この情報をもって相談支援専門員の連絡会で制度についての説明を行い、希望する相談員に対して一定期間就労に関する情報交換の場を設け、福祉から就労へのステップの整理をおこないました。

日付	業種	活動内容
4月22.25日	調理補助、食器洗浄	雇用に向けた業務の掘り出し
5月17日	パン製造補助	雇用に向けた見学と顔合わせ
6月10日～12日	パン製造補助	雇用前実習
7月29日	弁当調理補助、接客	SNSにてサステブル雇用の依頼
8月30日	スーパー商品陳列	面接同行
10月29日	ネット製造	見学同行
11月18日～ 12月3日	ネット製造	雇用前実習

③当事者会、家族会、障害者等の自己啓発に対する取り組み

定期的で開催しているシャベリバは「立ち寄れる」「話を聞いてもらえる」場所として、カイケツバは同じような立場で働く参加者同士が集まり「仕事と障害への葛藤」「解決する方法を見つける」座談会として、ゆーかりクラブは神戸市北区の医療機関で開催しており、「地域の資源」「自分の生き方」について、当事者と家族同士がつながる場所となっています。いずれも参加された方の自己理解や孤立感の軽減につながっています。

また、就労生活の支援から「就労したその先の自立に向けて何が必要なのかという情報が少ない理由で一歩踏み出す時の不安が大きいではないか。」と感じ、三田市障害者生活支援センターと共催でひとり暮らしについてのワークショップを開催しました。参加者同士での情報共有をすると、個々の受け取り方もそれぞれであって、自分が理想と現実を比べながら今自分が出来ることが検討出来る機会となりました。

開催日	開催内容（参加人数）
月1～2回	精神・発達障害当事者会「シャベリバ」（土日祝は約10名,平日は約5名）
年3～4回	知的・発達障害当事者会「カイケツバ」（各回約10名）
年2～3回	高次脳機能障害当事者・家族会「ゆーかりクラブ」（各回約11名）
9月23日	生活支援C共催「ひとりぐらしのいい時間」（当事者9名,家族2名,支援者5名）
12月15日	生活支援C共催「ひとりぐらしのいい時間」（当事者9名,支援者5名）

④就労に関する研修、進路相談会

開催日	開催場所	内容
6月5日	上野が原特別支援学校	高等部3学年対象出張講座 「社会生活に向けてがんばること」
6月26日	高等特別支援学校	進路相談会
7月3日	上野ヶ原特別支援学校	進路相談会
8月20日	まちづくり協働センター	就労セミナー (ゲスト:さんだ若者サポートステーション)
12月16日	ありまこうげんデイケア	就労講座「就業支援センターびーずについて」
12月19日	上野ヶ原特別支援学校	高等部現場実習報告会

#### (4) 会議

本年度も定期的に阪神北圏域の就労機関連絡会に参加し、各地域の雇用に関する課題や情報共有を行いました。

また、ひきこもり事業や地域の居場所の会に参加し、当事者やご家族から現状や希望だけでなく、一緒に地域での困りごとや課題について話をしたり、当機関を知って頂く機会となりました。

平成30年の三田市地域自立支援協議会から発足したワーキングチーム「集（つどい）」がコロナ禍で活動が休止していましたが、参加事業所からの再開希望の意向を受け7月から活動を再開しました。参加事業所の入れ替わりもありましたが、市内B型事業所8か所の登録を頂きました。定期的なミーティングを行い、利用者の工賃向上につながるアイデアを出し合っどどのように実行していくかを検討しています。また、この活動を通して、B型事業所の利用者の能力を発揮出来る機会を増やしたり、福祉の作業を企業や地域をつないで障害理解や啓発にもつなげていきたいと考えています。

日付	場所	会議名
5月23日	いたみ杉の子	第2回阪神北圏域連絡会
6月4日	三田市役所DX推進課	ためまっぷ活用の検討会
6月27日	三田市役所	就労支援情報交換会「タイミー」
6月27日	伊丹職業訓練校	就労支援機関連絡会議
7月5日	伊丹市立図書館 ことば蔵	北圏域 障害者雇用就業支援ネットワーク
7月9日	三田市総合福祉保健センター	地域活動支援センターnecoris主催 こもりす三田出張所
7月25日	三田市役所	兵庫県障害者生涯学習推進のための地域ネットワークについて
7月30日、8月29日、9月26日、10月25日、12月6日	三田市総合福祉保健センター	集（つどい）ミーティング
11月12日	伊丹市立図書館 ことば蔵	就労支援センター情報交換会

#### (2) 研修

日付	場所	内容
4月17日	三田市総合福祉保健センター	相談支援専門員セルフケア研修
5月15日	三田市総合福祉保健センター	相談支援事業所連絡会スーパービジョン
6月19日	三田市総合福祉保健センター	相談支援事業所連絡会研修「セルフケア」
7月18,22,23日	神戸市産業振興センター	就業支援基礎研修
8月21日	三田市総合福祉保健センター	相談支援事業所連絡会スーパービジョン
	クローバー芦屋ランチ	ひょうご発達障害者支援センタークローバー職員研修「オープンダイアログ入門」
12月8日	三ノ宮研修センター	兵庫県高次脳リハビリテーション講習会「地域連携」